No. 498 （1月号）

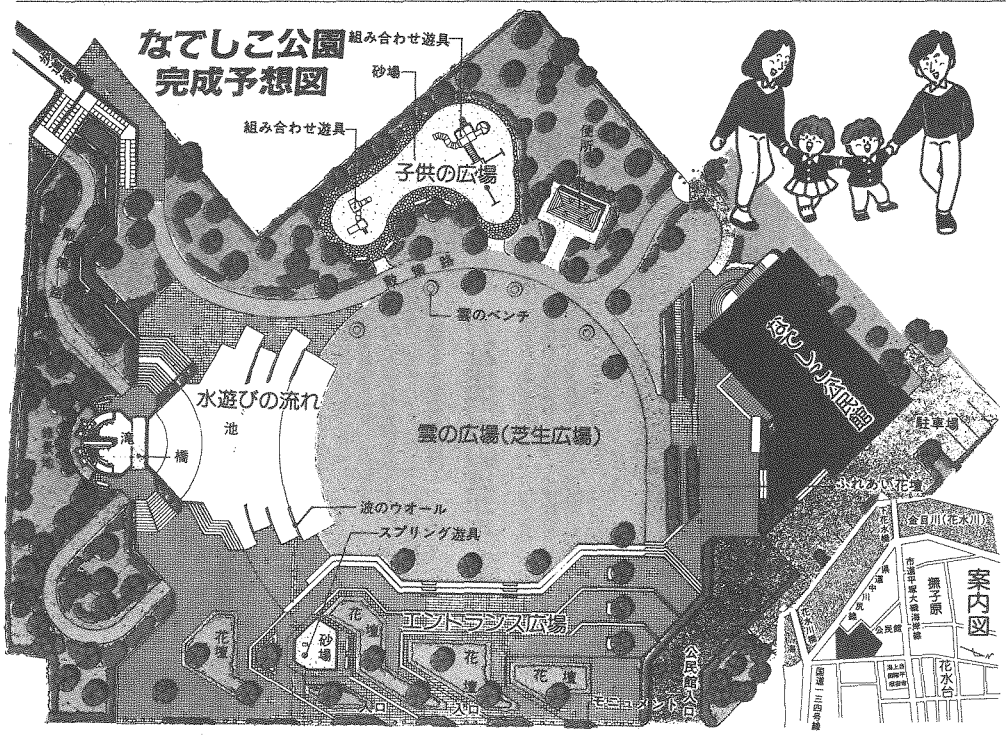
広報ひらつか

人口　250,498人
世帯　85,822世帯
（平成4年12月1日現在）

平成5年1月15日／毎月15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

なでしこ公園を建設

なでしこ公園は、郵政省の電波管理塔跡地を払い下げ、平成四年度から三か年継続事業で建設をしています。公園は金目川河口に位置し、海と隣接するため、「人・水・緑・出会いの広場」をテーマに、水に直接触れることのできる市民の憩いの場所として整備しています。また、敷地北側部分になでしこ公民館を併設して、市民のみなさんの生涯学習にも役立てていただこうと考えています。完成は平成六年度の予定です。



青く広がる水と空

山から流れ出る水は、川となって、やがて海にたどり着くころには、豊かな広がりへと変わります。なでしこ公園は、金目川から海に流れ出る河口部分に隣接しており、海と川と空が一体となって、豊かな広がりとなる場所です。

その果てしない空の下で、水平線を眺めながら砂浜を歩くように、公園は開放的なイメージで、「青く広がる水と空」をデザイン化しています。

川と海が一体の池

公園の金目川寄りの部分には、山から流れ出る水と海の波が、一つになる様子をイメージした「流れと池」を造ります。山から流れ出る部分は、三㍍の高さから落ちる滝となり、上段（一㍍）・下段（二㍍）に分けた二つのタイプの滝になります。河口部分はゆるやかに広がって、波を表現したウォール（壁）とぶつかり、川と海が一体となる様子を表した池です。幅は広い所で三十㍍、長さが二十五㍍あり、深さは十五㌢㍍で、子供たちの水遊び場になります。

大空は雲の広場に

中央部分は、広がる空を表現しており、「雲の広場（芝生広場）」といいます。四十五㍍の円を描いたような自由広場で、総合公園の平塚のはらっぱと同じように、芝生が広がる多目的空間です。

西側部分には「子供の広場」があり、滑る・登る・渡るといった組み合わせ遊具と、砂場を置きます。砂場の周囲には石を巡らせ、汚れにくくしています。また、周辺に配慮して、植栽が多く取り入れられています。

金目川を一望できる歩道橋

金目川に隣接する南西部分には、金目川の堤防と公園を結ぶ歩道橋を設け、歩行者が安全に県道を横断できるように配慮しています。また、歩道橋には、展望の場を造り、金目川や高麗山を一望できるようにします。歩道橋から公園へは、スロープ状のデッキで降りられるようになっております。滝の見える橋に通じる散策路（六十㍍）と子供の広場へ通じる散策路につながっています。

この付近は、植栽をした修景的空間で、三㍍の高さから公園内を見ることもできます。

出会いの広場

道路に面した南側部分は、海岸をイメージさせるため、平板ブロックを敷きつめています。そして、海、波、空、鳥をイメージしたモニュメントも設置されます。ここは、入口部分でもあるため、エントランス（入口）広場として、また出会いの広場として利用していただきます。

さらに、四季折々の花が咲く花壇を四か所に造るので、市民の皆さんの目を楽しませる場所になるでしょう。そのほか砂場や遊具を設置します。

塩害に強い樹木を植栽

公園内の植栽は、緑を多く取り入れており、高木のクスノキやタブノキ、中木のツバメガシやカシノキ、低木のアベリアやツツジ、クシモツケなど、塩害に強い木が中心となっています。

なでしこ公民館を

なでしこ公民館は、市民窓口センターを併設しており、鉄筋コンクリート二階建てで、延べ面積は六百八十八平方㍍です。

白壁と緑の屋根の洋館風の建物は、公園と一体性を持たせています。玄関ロビーには、「きらめく海となでしこ」をモチーフにした、ステンレス製のさわやかなレリーフの壁画が設置されます。

建物内には、集会室、会議室、視聴覚室、和室などが設けられ、地域の生涯学習の拠点になります。また、女性のご要望にお答えして、大がまと大型の調理台を配備した調理室もできます。

特に目立つのは、市立公民館で初めて、お年寄りや身障者のためのエレベーターが設けられることです。完成は平成五年度の予定です。

―○―○―○―

郵政省の管理塔跡地は、約一万平方㍍あり、そのうち公園部分が八千平方㍍、公民館部分が二千平方㍍となります。

今月の話題 市長の豆小説 ―191―

私には生涯を懸けた夢がある。一級建築士となって、父と共に仕事をし、社会に貢献する事である。

父の職業は大工。棟梁（りょう）と呼ぶにふさわしい職人である。幼少のころ、父によく建築現場へ連れていってもらった。目的の所へ素早く移動し、あっという間に何本ものくぎを、げんのうで打ち込む。そんな父を見て、私は驚き、父の真剣な目が頼もしく感じた。

「大きくなったら何になるの？」と聞かれると、「大工さん！」と答えるのが、私の小さいころの決まり文句だった。

高校二年生の終わりごろ、S先生が授業中に進路について話をされた。私が質問をすると、「齋藤は建築学科だ」と頭から決めつけた。先生は私の適性を見抜いていた。それから、暇を見つけては先生と話し合った。

父は「お前が設計した家を私が建てるのか。それもいいなあ」と言ってくれた。

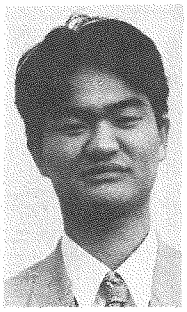
高校三年生になる時、私は進路を建築学科に決めた。現在は、S先生に勧められて推薦で大学に入り、建築学を学んでいる。

一級建築士になれたら、私は高齢化社会に向いた住宅を設計したい。現在の住宅は、お年寄りに適した設備や配慮がない。痴呆（ほう）症や寝たきりのお年寄りを、家庭で面倒を見ることがどうしても困難になると、仕方なく施設へ預けるが、老人ホームもまた、多くのお年寄りにとって満足するものではない。

お年寄りを家族から離してはならない。在宅ケアに応じた住宅設計が必要である。体が不自由でも、無理なく使用可能な風呂や便所の設置を行う。車いすで移動しやすいように、廊下の幅を広めにしたり、床の段差を最小限に抑える気配りが不可欠だ。

私は、人に優しい設計を続けていきたいと思っている。

成人式で発表する齋藤真一さん



成人式で「はたちのメッセージ」を発表する齋藤真一さん（広川）。応募者54人の中から見事最優秀賞に選ばれた齋藤さんは、小さいころからの夢「大工」を語る。もう一人の最優秀賞平盛久美子さんは6面で紹介。（作文は一部抜粋）

22議案を可決

12月定例市議会

公文書公開条例を可決

十一月三十日に開会された平成四年十二月市議会定例会は、十二月十八日審議を終え閉会された。今議会は、平成三年度の決算認定を平塚市公文書公開条例等に関する条例の制定など二十二議案が提案され、審議の結果原案どおり（決算の認定を除く）可決された。可決された主な議案は次のとおり。

【平塚市公文書公開条例】
平塚市が保有する公文書の公開に対する市民要望を踏まえ、公文書を公開することとし新に条例を制定した。施行日は平成5年7月1日。

【平塚市子ども教育相談センターの設置等に関する条例】
平成5年4月に開設する同センターの組織、運営などに必要な事項を規定するため、新たに条例を制定した。

【平塚市営住宅管理条例の一部を改正する条例】
昭和59年に改定して以来8年が経過した市営住宅家賃について、その後の物価上昇や維持管理費の増加を考慮し、平成元年度までに建設した住宅について、平均14・1％の引き上げ改定をした。施行日は平成5年4月1日。

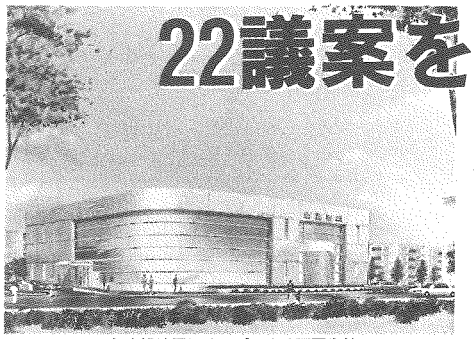
【平塚市母子寮条例の一部を改正する条例】
母子寮の居住水準を高めるため、今年度事業で2階部分の10世帯分を5世帯分に改修する工事を進めており、これに伴い収容世帯が25世帯から20世帯に減るため改正した。

【平塚市公共下水道使用料条例の一部を改正する条例】
公共下水道整備事業の進展に伴い、資本費を構成する市債の元利償還金および維持管理費の増加を考慮し、昭和61年以来据え置いてきた使用料金について、平均22・3％の引き上げ改定をした。施行日は平成5年4月1日。

【平塚市の図書館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例】
今年度事業で整備を進めている西部地区図書館について「平塚市西図書館」として設置し、その名称と位置を規定するため改正した。

【工事請負契約の締結】
予定価格が一億七千万円を超えるため議決を求めたもの。
▽ふじみ野南豊田幹線築造工事その4…三億六千五十万円、前田建設工業株式会社横浜支店
▽仮称馬入ポンプ場築造工事（機械設備その4）…六億二千八百三十万円、株式会社クボタ東京本社

【不動産の取得について】
取得面積が五千平方㍍を超えるため議決を求めたもの。
▽真土大塚山公園用地…所在地　平塚市真土字十三ノ域一〇四九―一番地ほか、面積二三三六七・九四平方㍍、価格　二十一億四千九百六十三万九千二十円


5年度旭地区にオープンする西図書館

21億円の補正予算

一般会計の補正予算は、一般職員の給与改定に伴う人件費のほか、事業を進める用地取得費や当面必要な諸経費について措置している。この結果、補正額が二億九千四百万円となり、一般会計の予算規模は七百十八億五千三百万円となった。

主な内容としては、総務費では、公文書公開制度の条例化に伴うPR用パンフレット作成経費、土木費では、湘南平展望レストラン実施設計経費、民生費では、寝たきり老人の入浴サービス業務委託料、教育費では、春日野中学校屋内運動場等新改築に伴うプレハブ校舎借用料などを措置している。

人権作文の入賞者決まる

横浜地方法務局と県人権擁護委員会連合会主催による中学生人権作文コンテストが行われ、三万六千点を超える応募の中から、本市関係では次の方々が入賞された。（敬称略）

〈横浜地方法務局賞〉
▽金賞　「みんなで作ろう世界の輪」二階堂晴代（横内中1年）
▽銀賞　「黒人差別について」柏木律子（土沢中3年）

〈同法務局小田原支局賞〉
▽銅賞　田上ゆり子（大住中3年）、山岸悠・我妻直花（大野中3年）、寒川豪（春日野中3年）、出村仁樹（金目中2年）、佐藤朋美（神田中3年）、鳥海貴子（金旭中3年）、柏木藍（江陽中3年）、三浦郎子（神明中3年）、浦田亜紀子（大洋中3年）、齊藤佑子（浜岳中1年）、水野理沙（山城中2年）、山下まゆ子（山城中3年）、井田達也（旭陵中3年）

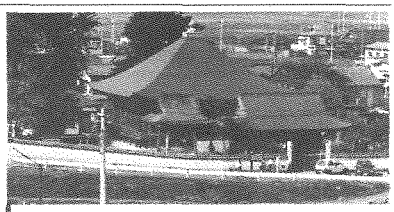
教育委員会で奨学生を募集

教育委員会では、高等学校に進学する学生に対して奨学金制度を設けている。奨学金の支給を希望される方は、在学（出身）中学校に申請を。
▽支給の条件　次のいずれにも該当していること　①平塚市民　②市内の中学校を卒業し、高等学校に進学する　③学資の支払いが困難である　④学業成績と品行が良い　⑤他の奨学金を受けていない
▽支給額　月額九千円
▽申請期限　2月17日（水）
▽問い合わせ先　学務課学事係（内線五三二）

不動産取引の説明会を開く

安全な不動産取り引きをするための、基本的知識を解説する説明会が開かれる。
▽日時　1月30日（土）午後1時～4時
▽会場　勤労会館
▽定員　60人（先着順）
▽申込先　地域づくり課市民相談係（内線二九三）

文化財防火デー 毎年1月26日に



一月二十六日は法隆寺金堂の壁画が焼失した日（昭和二十四年）にあたるため、この日を文化財防火デー（文化庁・消防庁）と定め、毎年この日を中心として全国的に文化財防火運動が展開されている。

市でも、毎年この日に併せて国、県、市の指定となっている重要文化財が防火基準にあっているか検査することにしている。

市内には、国指定重要文化財として下吉沢地区松岩寺境内にある木造不動明王立像（かんまん不動）、南金目地区光明寺にある本堂内厨子と前立聖観世音菩薩像をはじめ、数多くの文化財が保存されている。

私たちは祖先の絶やまない努力によって維持され、長い歴史の中を受け継いできている文化財を、よりよく保存し後世に伝えていく大切な役目を負っている。

この文化財防火デーを契機に、文化財を大切にするとともに災害から守るよう心掛けていただきたい。

写真は光明寺金目観音堂

21世紀の老人福祉

計画づくりにご参加を

市では、高齢化社会の進む今日において、二十一世紀に向けて、市民のみなさんによりよい保健福祉サービスを提供するための「老人保健福祉計画」作成の準備を進めている。

なお、この計画を進めるにあたり、関係団体等の方々から意見やご提言をいただくため話し合いを開くことになった。ぜひ、ご参加を。

▽対象団体　①保健・医療・福祉団体、ボランティア団体、民間シルバーサービス事業者　②右記以外で話し合いを希望する団体
▽話し合いの内容　①市側（計画の資料提供など）　②団体側（意見、提言）
▽申込期間　1月18日（月）～29日（金）
▽申込先　福祉政策課高齢化社会対策担当（内線五〇五）

老人クラブに加入を

老人クラブとは60歳以上の方で構成され、教養、娯楽などの活動をする団体のことで、現在市内には172の老人クラブがあり、1万人を超える会員のみなさんが自らの生きがいと健康づくりに励みながら、明るい地域社会づくりに取り組んでいる。

加入は、いつでもお受けしているので、高齢福祉課高齢福祉係（内線219）、または平塚市老人クラブ連合会事務局（福祉会館内、電話33―2333）にお尋ねを。

☆主な活動内容
①社会奉仕活動
友愛チーム活動、施設訪問、長期入院者へのお見舞い、清掃美化活動など
②生きがいを高める活動
老人大学講座、サークル活動、施設見学、演芸大会など
③健康づくりの活動
老人スポーツ大会、健康教室、スポーツ教室、交通安全活動など

私のふるさと

阿久根市（あくねし）

畠　浩子さん（25歳）

生産量日本一のボンタン

◎私の家族
転入して約二年三か月の三人家族です。長男は平塚で生まれました。湘南地区のように明るくのびのびと育ってほしいですね。

◎私のふるさと
阿久根市といえば、何といっても生産量日本一のボンタンですね。

今から約二百五十年前、中国の船が漂着したとき、助けてもらったおれにと謝文旦船長より贈られた大きな果実が“アクネボンタン”の由来で、その名前は謝文旦の名前にちなんでつけられたと聞いています。

一月から三月ごろまでおいしく食べられますので、それまでは部屋に飾り、毎年ふるさとの香りを楽しんでいます。

◎平塚に住んでの感想
家の窓から見える湘南平の緑がいいですね。広報紙元旦号で湘南平の開発について知りましたが、観光資源としての開発ではなく、自然を生かしながら、身近な市民のための公園にしてほしいですね。（高根）

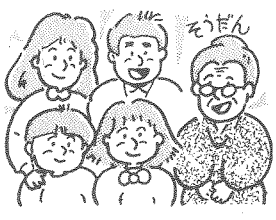
【募集】自分のふるさとを語っていただくコーナー。ふるさとの紹介、平塚に住んでからの感想をお寄せください。
◇送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「私のふるさと」係（内線三一四）

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　1月19日（火）、2月2日（火）、13時～16時
◇行政苦情相談　1月20日（水）、27日（水）、2月3日（水）、10日（水）、予約制（電話でも可）、13時～16時
◇一般法律相談　1月22日（金）、29日（金）、2月5日（金）、12日（金）、9時～16時
◇一般市民相談　毎週月～金曜日、9時～16時（祭日は除く）
◇消費生活相談　1月22日（金）、29日（金）、2月5日（金）、12日（金）、9時～16時
◇登記、供託、測量相談　2月12日（金）、13時～16時
◇定例年金相談　2月12日（木）、10時～15時
◇下請取引相談　1月21日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談（新築補修など）1月19日（火）、13時～16時
◇発明考案特許相談　2月8日（月）、10時～15時

お気軽にご利用を



青少年相談室（市民センター）34―七三一一　月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで
◇悩み ことはヤングテレホン　33―七八三〇　月～土曜日9時～18時30分
福祉会館　33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　2月18日（木）、13時～15時予約制
◇生活支援相談　毎週月～金曜日、8時30分～17時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日、8時30分～17時
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時（第3日曜日除く）
◇母子相談・家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時
◇婦人相談　毎月第2木曜日、10時～15時

確定申告の準備を
2月16日から受け付け

所得税の確定申告の受け付けは、二月十六日（火）から三月十五日（月）までとなっている。

三月に入ると申告窓口が混雑し、ゆっくり相談できなかったり長時間待ったりすることがあるので、早めに申告を済ませていただきたい。

また、年末調整を済ませた方で、医療費控除や住宅取得等特別控除などによる還付申告をされる方については、すでに税務署で受け付けを始めている。

なお、所得税の確定申告をされた方は、市・県民税の申告は不要となる。

申告の必要な方

・給与所得や不動産所得などの各種所得の合計額に対する所得税の額が配当控除等の額を超える方

・給与所得のある方で①4年中の給与の収入金額が一千五百万円を超える方②給与を1か所から受けている方で、給与所得以外の所得の合計額が20万円を超える方③給与を2か所以上から受けている方

④土地、建物、ゴルフ会員券などの資産を譲渡した方

還付を受ける方

サラリーマンなどの方で、次に該当する場合は確定申告をすることにより、すでに源泉徴収された所得税が還付される。

・年の中途で退職し、その後就職しなかった方

・10万円を超える医療費を支払った方

・災害などで損害を受けた方

・住宅を取得した方

☆確定申告についての問い合わせ先
・市役所市民税課普通徴収係（内線二六九～二七一）
・平塚税務署個人課税第1部門（電話22－一四〇〇）

申告説明会と確定申告相談

【申告説明会】

県、市、平塚税務署では、合同の申告説明会を開く。

▽日時　2月1日（月）午後2時～4時
▽日程　2月16日（火）～18日（木）
・時間　午前9時30分～12時、午後1時～3時30分
▽会場　市役所市民ホール
▽対象　小規模事業納税者
▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室（平塚MNビル11階）
▽内容　所得税、事業税、市・県民税申告書の書き方についてほか

【確定申告相談】

税理士会平塚支部では、税理士による確定申告についての無料相談を開く。

◎還付申告相談
▽日時　2月4日（木）、5日（金）
・時間　午前9時30分～12時、午後1時～3時30分
▽会場　市役所市民ホール
◎申告相談

贈与税の申告を

平成四年中に六十万円を超える金銭、土地、建物などの財産の贈与を受けた方、また著しく低い価格で資産を譲り受けるなど六十万円を超える経済的利益を受けた方は、二月一日（月）から三月十五日（月）までの間に贈与税の申告と納税が必要となる。平塚税務署個人課税第7部門（電話22－一四〇〇）にお尋ねを。

事業用償却資産の申告を

市内に償却資産を所有している方は、毎年一月一日現在の償却資産を申告していただくことになっている。

例年、申告期限が近づくと窓口が混雑するので、できるだけ一月二十日（水）までに申告を。

▽対象となる償却資産　土地家屋を除く事業用有形資産（例えば、備品、工具、機械装置など）で、その減価償却費が所得計算上、損金または必要経費として算入されるもの。
▽申告期限　2月1日（月）
▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

道路用地は非課税になる

所有している土地の一部が公衆用道路として使用されている方は、その道路部分を分筆し、登記が完了したときに届け出を。公共道路として役に立つ道路に限り、届け出の翌年度から非課税扱いとなる。資産税課土地係（内線二八八）にお尋ねを。

住宅用地を変更した方

土地にかかる固定資産税のうち、住宅の敷地として使用されている二百平方㍍未満の宅地の税金は四分の一となり、二百平方㍍を超える宅地の税金は二分の一となるので、次に該当する土地を所有している方は、二月一日（月）までに、資産税課土地係（内線二八八）に申告を。

平成4年1月2日から5年1月1日までに農地、山林などを転用し、または住宅用地以外の宅地から住宅用地となったもの　②前記と同じ期間に、住宅用地から非住宅用地となったもの

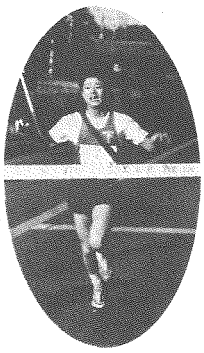
家屋を取り壊したとき

家屋（物置、車庫などを含む）を取り壊したときは、必ず連絡を。そのままにしておくと、引き続き固定資産税がかかることがある。資産税課家屋係（内線二八七）にお尋ねを。

10年間特別土地保有税を

平成二年一月二日から三年一月一日までの間に、市街化区域内において取得した三百三十平方㍍以上一千平方㍍未満の土地の中で、建物や施設などに有効利用されていない土地に対して、向こう十年間特別土地保有税がかかる。また、昭和六十一年一月一日以降に、市内において合計面積で一千平方㍍以上の土地を取得された方にも同税がかかる。資産税課土地係（内線二九〇）にお尋ねを。

気合の入ったスタート


たすきをかけてゴールイン

あけましておめでとうございます…元旦駅伝

新春を迎えジャンプ！

カメラレポート

ゴール前のデッドヒート

あけましておめでとうございます。

新春恒例の元旦駅伝、元旦マラソンが各地区で開かれました。

早朝にもかかわらず、大勢の人たちが沿道やスタート・ゴール地点につめかけ、大人から子供まで幅広い層の人たちが、今年の意気込みをかけて走っている様子に、温かい声援を送っていました。

今年の干支（えと）は、酉（とり）です。みなさん、鳥のように大空高く羽ばたいて実り多い年にしましょう。

たすきリレーも鮮やか

頑張る選手たちにエールを送る

民際外交講演会「国際交流の狭間の中で」

と　き　2月5日(金)
午後6時30分～8時30分

ところ・中央公民館ホール

1．中学校・高等学校におけるティームティーチングの現状と今後の展望について
・講師　神奈川大学経営学部教授　斎藤誠毅氏
（NHK続基礎英語講師）

2．日本の大学生の国際感覚についての印象
・講師　神奈川大学経営学部専任講師　コニー・ロゴスキー氏

申し込み方法
希望者は企画部交流親善課（内線596）へ申し込みを。先着700人。無料

NHK続基礎英語講師きたる！

高齢化社会を考えるつどい

と　き　1月30日(土)
午後1時～4時

ところ　中央公民館ホール

【第1部】基調講演
生きる喜び　萩生田千津子（はぎうだちづこ）さん

【第2部】シンポジウム
・市瀬幸平氏（関東学院教授）
・萩原節雄氏（医師会副会長）
・升水栄太郎氏（高根台ホーム園長）
・真舩拓子氏（東海大医療技術短大助教授）
・六角屋文子氏（ヘルパー）

◎入場無料（先着700人）
・問い合わせ　福祉政策課（内線505）

萩生田千津子さん
1969年文字座に入り、杉村春子らと舞台で活躍。1982年交通事故にあうが乗りすでカムバック。創作民話や講演などで活躍中。

職員の給与状況

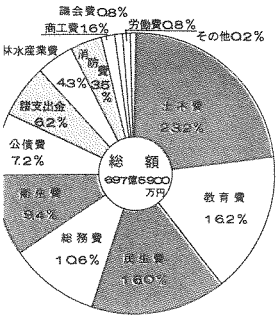
市の家計簿です

財政課では、平成四年度上半期（平成四年四月一日～九月三十日）の財政状況を公表した。市の財政は市民のみなさんに納めていただいた税金を主として、国や県の支出金、競輪事業の収益金、市債（借入金）などによって運営されているが、どのような状況にあるかを知っていただくため、毎年六月と十二月に公表しているもの。また、職員課では、職員の給与等の状況を公表したので併せてお知らせする。詳しくは、各担当課にお尋ねを。

4年度各会計別予算（4年9月末現在）

計別	予算額	構成比
計	697億5,900万円	45.4%
計	734億0,509万円	47.8%
事業	395億6,168万円	25.8%
健康保険事業	95億0,814万円	6.2%
改造事業	7億0,300万円	0.5%
道事業	132億7,105万円	8.6%
施設用地取得事業	3億0,456万円	0.2%
センター	1億0,140万円	0.1%
災害共済事業	6,300万円	0.0%
物地方卸売市場事業	3,340万円	0.0%
公園用地取得事業	9億4,284万円	0.6%
保健医療事業	89億1,602万円	5.8%
業会計	104億2,167万円	6.8%
計	1,535億8,576万円	100%

一般会計歳出予算の内訳



予算は六九七億円

平成四年度の一般会計当初予算は、六百九十五億八千万円であったが、四十一億七千九百万円の補正を行った結果、九月末日現在の一般会計の予算は六百九十七億五千九百万円となった。

競輪事業の収益

平成三年度競輪事業収益金は四十九億五千万円で、福祉施設（六億一千二百万円）、清掃施設（五千九百万円）、農業・水産施設（三億八千六百万円）、道路等土木施設（十六億五千六百万円）、公営住宅（三千六百万円）、消防施設（一億七千八百万円）、教育施設（十八億九千九百万円）、その他（一億二千四百万円）に使用された。

職員の給与状況表の見方

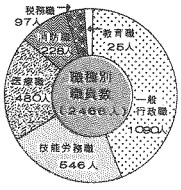
①表1、表2については、全国的に比較しやすい普通会計（一般会計と都市改造事業会計）によっている。
②表3、表6、表7については、自治省が実施している給与実態調査の資料一般行政職に技能労務職を加えた。
③表9については、全会計（全職員）をベースにしている。

8．特別職の報酬等の状況（平成4年4月1日現在）

区分		平塚市	
給料（月額）	市長		982千円
	助役		810千円
	収入役		705千円
報酬（月額）	議長		593千円
	副議長		520千円
	議員		482千円
期末手当（3年度支給割合）	市長	3月期	0.55月分
	助役	6月期	2.20月分
	収入役	12月期	2.70月分
	計		5.45月分
	議会関係も同様の支給割合		

たりの負担額（）内は1世帯当たり

	46,483円	(135,840円)
産税	46,891円	(137,078円)
車税	523円	(1,529円)
こ税	2,584円	(7,555円)
地保有税	803円	(2,348円)
画税	6,922円	(20,235円)
計	104,206円	(304,585円)



（平成4年4月1日現在）

	平塚市	国
	16,700円	16,000円
	6,800円	5,500円
	11,200円	11,000円
	1,000円	1,000円
	31,200円限度	26,000円限度
	交通機関利用者実費 片道1,5km以上	45,000円限度 片道2km以上

区分		平塚市（平成3年度支給割合） 期末	平塚市（平成3年度支給割合） 勤勉	国（平成3年度支給割合） 期末	国（平成3年度支給割合） 勤勉
期末・勤勉手当	3月期	0.58月分	——	0.55月分	——
	6月期	1.64月分	0.6月分	1.6月分	0.6月分
	12月期	2.16月分	0.6月分	2.1月分	0.6月分
	計	4.38月分	1.2月分	4.25月分	1.2月分

区分		平塚市 自己都合	平塚市 勧奨・定年	国 自己都合	国 勧奨・定年
平成3年度退職手当 支給率	勤続20年	21.72月分	37.52月分	21.0月分	28.875月分
	勤続25年	34.875月分	48.16月分	33.75月分	44.55月分
	勤続35年	49.3月分	66.825月分	47.5月分	62.7月分
	最高限度額	62.7月分	66.825月分	60.0月分	62.7月分
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（1.5～7.5%加算）		定年前早期退職特例措置（2～20%加算）	
	退職時特別昇給	勤続10年以上20年未満…1号給 勤続20年以上……2号給		退職時特別昇給……1号俸	
3年度退職手当職員1人当たり平均支給額（3年度決算）（全職種）		自己都合 1,829千円	勧奨・定年 27,030千円	——	
平均勤続年数		8.6年	32.7年		

※退職手当の支給率について段階的に引き下げ中であり平成5年度には国と同様となる。

平塚市職員の給与等の状況

1．人件費（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口（年度末）	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率（B/A）
平成3年度	平成4年3月31日 246,324人	千円 69,094,197	千円 3,602,818	千円 16,973,513	% 24.6

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

2．職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数A	給与費 給料	給与費 職員手当	給与費 期末・勤勉手当	計B	一人当り給与費（B/A）
平成4年度	1,812人	千円 7,070,621	千円 2,741,215	千円 3,901,363	千円 13,713,199	千円 7,568

※①職員手当には、退職手当を含まない。
②給与費は、当初予算に計上された額。

3．職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成4年4月1日現在）

区分	一般行政職 平均給料月額	一般行政職 平均年齢	技能労務職 平均給料月額	技能労務職 平均年齢
平塚市	327,171円	40.8歳	301,456円	46.4歳
国	275,128円	38.8歳	255,164円	48.0歳

4．職員の初任給の状況（平成4年4月1日現在）

区分		平塚市 決定初任給	平塚市 採用2年経過日給料月額	国 決定初任給		国 採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	164,300円	177,100円	I種	168,000円	180,000円
				II種	153,700円	167,300円
	高校卒	131,200円	144,100円	III種	124,900円	133,800円
技能労務職	22歳（甲表）	150,700円	164,300円	——		——

5．職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成4年4月1日現在）

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	250,100円	291,800円	346,100円
	高校卒	204,300円	250,100円	308,900円
技能労務職	22歳就職	217,900円	275,900円	314,700円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいう。

6．一般行政職等の級別職員数の状況（平成4年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	技労職
標準的な職務内容	主事補 技師補	主事	主任	副主査	係長 主査	課長補佐 副主幹	課長 課長代理	部長 参事	技能職 労務職
職員数	50人	141人	93人	115人	224人	224人	197人	46人	546人
構成比	3.1%	8.6%	5.7%	7.0%	13.7%	13.7%	12.0%	2.8%	33.4%

※平塚市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名をいう。

7．特別昇給の状況

区分		合計	一般行政職	技能労務職
平成3年度	職員数（A）	1,630人	1,078人	552人
	普通昇給期間を短縮して昇給した職員数（B）	45人	29人	16人
	比率（B）／（A）	2.8%	2.7%	2.9%

中村あゆみコンサート'93

とき　3月30日(火)
午後6時30分開演

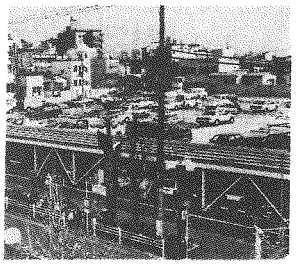
ところ　市民センターホール

◇入場料　S席3,500円、A席3,000円
◇前売券　1月31日午前10時から

市民センター、チケットセゾン、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店、（市民センターでの電話予約は2月2日から）
・問い合わせ　市民センター電話32－2235

市営駐車場定期券の利用者募集

◇紅谷町駐車場……80枚
・午前6時から午後11時まで利用できる
◇錦町駐車場……80枚
◇錦町駐車場（夜間専用）……50枚
・午後6時から翌日の午前9時まで利用できる
◆利用期間　平成5年4月1日～6年3月31日
◆定期料金　1か月10,000円（7月は8,000円）
※日曜、祝日、七夕期間中は利用できない。ただし、夜間専用は元旦、七夕期間中以外はいつでも利用できる
◆用紙配布　1月18日から31日までの間、両駐車場と市民相談室、駅前市民窓口センターで配布。（両駐車場は土・日も配布）
◆受付　2月1日から7日まで、両駐車場で



財政と

一般会計歳入予算内訳（4年9月末現在）

自主財源	市税	420億9,485万円	60.3%
	諸収入	100億5,045万円	14.4%
	繰入金	25億5,016万円	3.7%
	使用料及び手数料	10億8,207万円	1.6%
	繰越金	10億5,996万円	1.5%
	その他	16億2,041万円	2.3%
	計	584億5,790万円	83.8%
依存財源	公庫支出金	39億1,480万円	5.6%
	県支出金	26億4,558万円	3.8%
	市債	18億4,772万円	2.7%
	地方譲与税	12億4,000万円	1.8%
	自動車取得税交付金	8億0,000万円	1.1%
	その他	8億5,300万円	1.2%
	計	113億0,110万円	16.2%
合計		697億5,900万円	100%

平成4年度の主な事業（4年9月末現在）

生活保護法に基づく扶助費	14億4,000万円
老人福祉施設入所委託経費	8億7,581万円
保育所等児童措置費	8億7,171万円
精神薄弱者福祉対策経費	6億0,355万円
ごみ収集経費	3億2,758万円
し尿収集運搬経費	2億2,372万円
休日・夜間救急医療関係経費	2億1,993万円
身体障害者福祉対策経費	2億9,102万円
火葬場整備事業	8,438万円
漁港整備事業	8億6,636万円
勤労者金融対策事業	4億5,064万円
中小企業金融対策経費	4億2,457万円
農村環境総合整備事業	3億7,424万円
西海岸商店街ショッピングモール事業	3億4,566万円
農道及び用排水路改修事業	3億7,132万円
仮称西部地区図書館新築事業	10億2,146万円
大野中学校屋内運動場新築事業	7億7,902万円
仮称太洋地域子どもの家整備事業	5億7,413万円
平塚市子ども教育相談センター事業	4億9,558万円
金旭中学校運動場用地取得事業	4億0,696万円
花水小学校校舎新改築事業	3億8,543万円
公共下水道事業	132億7,105万円
道路改良事業	14億6,903万円
都市計画街路整備事業	14億5,808万円
公園用地取得事業	9億5,958万円
虹ケ浜C住宅建替事業	4億5,663万円
コミュニティ道路整備事業	3億4,000万円
公園整備事業	2億5,040万円
公共事業用代替地取得事業	3億1,081万円
高度情報化推進関係経費	1億5,729万円

9．職員手当の状況

区分		全職種
特殊勤務手当	職員全体に占める支給対象職員の割合	69.7%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）	141,566円
	手当の種類（手当数）	38種類
	代表的な手当の名称……医師手当、清掃作業手当、現場作業手当、下水道施設作業手当、災害出動手当	

区分		平塚市	神奈川県
調整手当	支給対象地域	全地域	全地域
	支給率	10%	10%
	支給対象職員	全職員 2,466人	——
	支給対象職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）	393,332円	——

時間外勤務手当	3年度決算	支給総額	1,149,984千円
		職員1人当たり平均支給年額	466千円

区分
扶養手当 配偶者
扶養手当 配偶者以外の扶養親族のうち2人まで
扶養手当 配偶者のない職員の扶養親族のうち1人
扶養手当 その他の扶養親族
住居手当
通勤手当

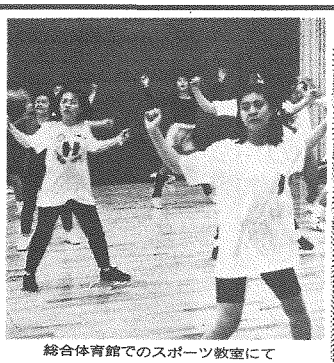
平成4

会
一般会
特別会
競輪
国民
都市
下水
都市
食肉
交通
水産
総合
老人
病院事
合

1人当
市民税
固定資
軽自動
市たば
特別土
都市計
合

スポーツ教室です

申し込みはスポーツ財団へ


総合体育館でのスポーツ教室にて

平塚市スポーツ振興財団では、スポーツに親しみ楽しんでもらうためのスポーツ教室を開く。参加を希望される方は、同スポーツ振興財団（〒254平塚市大原1―1平塚球場内・電話35―〇二〇二）にお申し込みを。

【第3回レディース卓球教室（初級、中級）】

▽日程　2月1日～3月8日の毎週月曜日、全6回
・時間　午前9時30分～12時
▽会場　見附台体育館
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性50人（初級、中級各25人）抽選
▽参加料　三千円
▽申込期限　1月20日（水）までに往復はがきで

【第3回ボウリング教室】

▽日程　2月3日～3月3日の毎週水曜日、全5回
・時間　午前10時～12時
▽会場　平塚パールレーン
▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学（除く高校生）している18歳以上の方20人（先着順）
▽参加料　七千五百円
▽申し込み　1月18日（月）～

【第4回エアロビクス教室】

▽日程　2月3日～3月3日の毎週水曜日、全5回
・時間　午前10時～11時
▽会場　平塚総合体育館
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性40人（抽選）
▽参加料　三千五百円
▽申込期限　1月20日（水）までに往復はがきで

健康ランニング

教育委員会では、冬の寒さに打ち勝ってもらおうと「みんなで楽しく健康ランニング大会」を開く。

この大会はマラソン大会のような競技ではなく、自分の体力にあったペースで楽しく走ってもらおうと毎年行っているもの。ご参加を。

▽日時　2月28日（日）午前9時30分～
▽会場　平塚競技場とその周辺
▽種目　一般男子・一般女子の部　3キロメートル
一般・ファミリーの部　2キロメートル
▽参加資格　①一般の部は市内にお住まい、お勤めまたは通学している中学生以上の方
②ファミリーの部は保護者（責任者）と小学生
▽申込期間　1月18日（月）～2月5日（水）
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31―三〇六〇）

講習会を開く

平塚市スポーツ振興財団では、水上安全法講習会と自転車教室を開く。参加を希望される方は、同スポーツ振興財団（〒254平塚球場内・電話35―〇二〇二）にお申し込みを。

【日本赤十字社水上安全法講習会】

▽日程　2月16日（火）～21日（日）、全6回
・時間　午前9時～午後5時
▽会場　平塚総合体育館、温水プール
▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学（除く高校生）している18歳以上の方で五百メートル以上泳げる方30人（先着順）
▽参加料　三千五百円
▽申し込み　1月18日（月）～

【自転車に乗れない女性のための自転車教室】

▽日程　2月20日（土）～21日（日）、全2回
・時間　午前10時～午後4時30分
▽会場　平塚競輪場周辺
▽定員　市内にお住まいの18歳以上の方30人（先着順）
▽参加料　一千円
▽申し込み　1月18日（月）～
▽申込先　平塚球場内体育課（電話31―三〇六〇）

プールが休み

平塚総合体育館温水プールでは、一月二十五日（月）から二月五日（金）まで定期清掃と保守点検のため休みとなる。お間違いのないように。

平塚あるく会

平塚あるく会では、初春を迎え鎌倉七福神を歩く。参加される方は、当日直接集合場所にお集まりを。

▽日時　1月17日（日）、降水確率40%以上のときは24日（日）、以降中止
・集合　平塚駅北口改札口付近、午前8時
▽コース　平塚駅―北鎌倉駅…浄智寺…鶴岡八幡宮…妙隆寺…本覚寺…定養院…長谷寺…御霊神社…極楽寺駅―鎌倉駅―平塚駅
▽持ってくる物　弁当、水筒、雨具、交通費九百円、拝観料四百円
▽問い合わせ先　平塚球場内体育課（電話31―三〇六〇）

日程

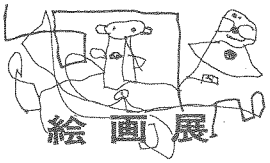
◇主な大会
・1月24日（日）　9時　平塚市民ロードレース大会
・1月31日（日）　9時　月例少年少女マラソン大会
・2月7日（日）　10時　小学生駅伝競走大会

日程

総合体育館

◇第5回ジャパンカップ国際ソフトテニス大会
・1月30日（土）9時、31日（日）9時
※有料（一般三千円、大～中学生二千五百円）
◇そのほかの主な大会
・1月17日（日）　9時　中ブロック中学校新人戦（柔道、バスケットボール）
・1月24日（日）　9時　神奈川県ハンドボール選手権
・2月7日（日）　9時　神奈川県中学校バドミントン大会新人戦
・2月14日（日）　9時　神奈川県卓球選手権

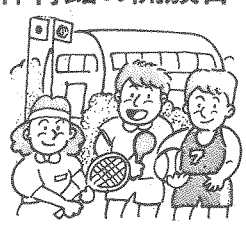
第17回平塚市保育園児



絵画展

1月21日(木)～24日(日)
24日は午後4時まで
中央公民館 市民ギャラリー
元気いっぱいの子供たちの絵をご覧ください

体育館の開放日



各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館（電話31―3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・1月25日(月)午後1時～8時
・2月8日(月)　〃
◇金田公民館体育館（電話31―2136）
◇金目公民館体育館（電話58―0101）
◇神田公民館体育館（電話55―0239）
◇旭南公民館体育館（電話31―2255）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）、
・1月18日(月)午前9時～午後8時
・2月1日(月)　〃
・2月15日(月)　〃

民謡の祭典

日本のうた　ふるさとを歌う

原田　直之

金沢　明子

山本　謙司

◇日時　2月21日(日)
・昼の部　開演13：00～
・夜の部　開演16：30～
◇会場　市民センターホール
・入場料　S席 2,000円　A席 1,500円
◉前売券　市民センター、チケットぴあ（長崎屋4階）、ヤンレイレコード（ラスカ4階）、稲元屋楽器店、サクラ書店本店、花水書店
※電話予約　市民センター（電話32―2235）、チケットぴあ（電話03―5237―9999）

ヒラッカさん家族

シャガール版画展

彩られた魂の調べ

美術館で2月13日から

美術館では、二月十三日（土）から企画展「彩られた魂の調べ・シャガール版画展」を開く。今世紀の美術史に大きな足跡を残した画家マルク・シャガールは、一八八七年ベラルーシ（旧白ロシア共和国）に生まれ、家庭はユダヤ教を信仰し、子供時代をこのユダヤ教の戒律の中で過ごした。

歓び（一九八〇年）94×60・5センチメートル

二十三歳のとき絵の勉強のためパリへと向かい、以後九十七歳（一九八五年）の生涯を閉じるまで、幻想的な情景を輝くような色彩で描き続けた。特にシャガールがパリに出たころは、文学作品に有名画家のオリジナル版画を組み合わせる挿画本の出版が盛んな時代でもあり、シャガールは多くの傑作を残している。

今回の展覧会では、挿画本「悪童たち」、「以心伝心」、「サーカス」や大型連作リトグラフなど、八十七点が展示される。ぜひご鑑賞を。

▽会期　2月13日（土）～3月21日（日）
・会館時間　午前9時30分～午後4時50分（入場は午後4時30分まで）
▽休館日　毎週月曜日
▽観覧料　一般五百円（四百円）、大・高校生三百円（二百四十円）、中・小学生百円（八十円）
※（）は20人以上の団体料金

はたちのメッセージ

最優秀者は成人式で発表

今年成人式を迎えられる「三十四人」の応募があり、審査の結果入賞作品が決まった。入賞された方々は次のとおり。なお、最優秀賞に輝いた二人は、成人式の会場（一月十五日、平塚総合体育館）で二十歳を迎える熱き思いを発表していただくことになっている。（敬称略）

▽最優秀賞　「夢は一級建築士」齋藤真一（広川）、「これからの生き方」平盛久美子（南原）
▽優秀賞　齋藤由佳（東中原）、戸崎恵美子（豊原町）、早川恵美（龍城ケ丘）
▽優良賞　伊藤亜希子（東八幡）、大友智恵子（東中原）、木内健太郎（縄）、笹川裕子（東八幡）
※最優秀賞の齋藤真一さんは今月の話題（一面）で紹介。

希望を胸に

平盛久美子さん

一九七三年一月十五日に生まれた私は、今年で二十歳。私はこれまでの生活の中から、希望をもつことによって視界が変わり、自分の中の筋が通ることを知りました。

私は小さいころからスチュワーデスになることが夢でした。しかし、それは努力不足といろいろな理由で挫折してしまいましたが、夢見ていたころは、勉強や運動することがすべてスチュワーデスにつながると信じて、頑張る意欲がわいたものです。

このような気持ちがもてたのは、夢が私に与えてくれた力のおかげであり、その努力は決して無駄ではなかったと思います。なぜなら、私はそれと引き換えに多くのことを得られたからです。このような経験を経て、夢や希望をもつことは最終目標ではなく、自分を作り上げるための手段なのだと気づきました。

私は四月に就職し、新たな環境で生活を送りますが、自分が夢を失った人間だとは思いません。この先どのような挫折が待ち受けているかわかりませんが、人は挫折を繰り返すことによって成長するのだと思います。そして、自分のもつ力を最大限に生かすために希望は常にどこかに抱いていたい。また、相手の立場になって考えることのできる人間になりたいと思います。

そして、人間社会のために大きな役割を果たしている環境に対して、よりすばらしいものにしたいと思います。

今の土や緑が視界から去り、計算された自然が目立ってきている状況が、はたしてどこまで良い環境といえるのかを、今や全世界が考えています。私にも、これから社会に出て、人間らしい社会をつくるという大きな仕事が待ち受けていると思います。その中で残された自分の可能性も追求しながら、自分を磨いていきたいと思います。

常設展が展示替え

美術館常設展示場の作品が展示替えされた。

この展示場は、美術館所蔵作品の中から選りすぐった作品を展示する会場で、展示替えは開館してから五回目。今回は、平塚をはじめ湘南地方にゆかりのある作品を含めた五十六点が、新しく展示されている。ご鑑賞を。

▽展示されている主な作品
・洋画　中川一政「椅子の女」、森田勝「矢車艸」、鳥海青児「裸婦」、原精一「椅子にかける裸婦」
・版画　萬鐵五郎「ねて居る人」
・素描　鳥海青児　「男像（森田勝像）」
・日本画　鏑木清方「洛外之春」、安田靫彦「相撲の節」、「菅公幼少の図」、小出楢重「めでたき風景」
・寄贈品　真垣武勝「尾瀬」、山崎隆夫「凱風」、横地康國「光を求める群」、小泉喜代次「立像」、古川恂「三美神」、今村信夫「遊び場」、大貫達雄「山峡」、岡本里次、「小雪降る街角」、高山正三「黎」
▽観覧料　一般二百円、大・高校生百円、中・小学生50円

手づくり展の作品募集

ひらつかカルチャー教室では、市民なんでも手づくり展（三月十一日～十六日・ひらつか市民プラザ）に出品する作品を募集する。素材から手づくりで製作した日常生活用品や実用品など、アイデアいっぱいの作品をお寄せいただきたい。

▽受付期間　2月2日（火）～9日（火）
▽規格　①縦、横、奥行きが50センチメートル以内　②書、絵画、写真、彫刻、貴金属類は除く
▽作品の搬入　3月10日（水）

出品を希望される方は、はがきに住所、氏名、職業、作品名（大きさ、重量など）を記入のうえ、〒254平塚市見附町15－1　市民センター内ひらつかカルチャー教室（電話32－二三三五）へ。

公民館まつりの日程

公民館まつりの日程が決まった。日ごろの公民館活動の成果の発表や地域のふれあいの場として、今回も多くの催し物が用意される。お出掛けを。

▽問い合わせ先　美術館（電話35－二一一一）

公民館	日程
中央	2月27日（土）～28日（日）
崇善	3月13日（土）～14日（日）
須賀	2月26日（金）～28日（日）
松原	2月27日（土）～28日（日）
富士見	3月6日（土）～7日（日）
花水	2月27日（土）～28日（日）
大野	2月28日（日）
八幡	3月6日（土）～7日（日）
四之宮	3月6日（土）～7日（日）
〃	3月14日（日）
中原	3月6日（土）～7日（日）
松が丘	3月6日（土）～7日（日）
南原	2月13日（土）～14日（日）
神田	3月6日（土）～7日（日）
横内	3月6日（土）～7日（日）
大神	3月13日（土）～14日（日）
金目	3月6日（土）～7日（日）
土屋	2月27日（土）～28日（日）
吉沢	3月6日（土）～7日（日）
金田	3月6日（土）～7日（日）
岡崎	3月7日（日）
〃	3月13日（土）～14日（日）
豊田	3月13日（土）～14日（日）
城島	2月20日（土）～21日（日）
旭南	3月6日（土）～7日（日）
旭北	2月27日（土）～28日（日）

市民プラザ催し物

（電話23－六三二九）

【平塚市観光協会・観光文化展】1月14日（木）～19日（火）
【湘南書道同好会展】1月21日（木）～26日（火）
【平塚市老人クラブ連合会・平塚書道協会書初展】1月13日（水）～17日（日）
【平塚市保育園児絵画展】1月21日（木）～24日（日）
【百仙会展覧会（絵画、書）】1月26日（火）～31日（日）
【JA湘南婦人部家の光作品展（絵画、書、パッチワークなど）】2月5日（金）のみ
【第十七回神奈川県心身障害児（者）愛護作品展中地区作品写真展】2月9日（火）～14日（日）

市民ギャラリー

（電話34－二一一一）

お年寄りの趣味の作品展】1月28日（木）～2月2日（火）
【平塚の自然を守る会・パネル展】2月4日（木）～9日（火）
【平塚市菓子商工組合・平塚のお菓子展】2月11日（祝）～16日（火）

移動図書館2月日程（雨天は中止）

土屋小学校	2日	16日・13：00～14：00
吉沢小学校	2日	16日・14：30～15：20
吉沢公民館	2日	16日・15：30～16：00
松延小学校	3日	17日・15：00～16：00
金目小学校	4日	18日・13：30～14：30
みずほ小学校	4日	18日・15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	5日	19日・13：30～14：30
旭陵中学校	5日	19日・15：00～16：00
港小学校	9日	23日・13：00～13：50
海宝寺	9日	23日・14：00～14：30
豊田公民館	9日	23日・15：00～16：00
松が丘公民館	10日	24日・15：00～16：00
城島小学校		25日・13：00～13：30
城島公民館		25日・13：40～14：30
岡崎小学校		25日・15：00～16：00
浄心寺	12日	26日・13：30～14：30
金田公民館	12日	26日・15：00～16：00

新着図書

小説・文学

ウィーン最後のワルツ　ジョージ・クレア　創元社
創元推理　創元社
トナカイ月　エリザベス・トーマス
小野小町「吉子の恋」　三枝和子
ある翻訳家の雑記帖　新庄哲夫
朝鮮戦争の真実　朱　栄福
宮沢賢治の神秘　清水　正
身体と宇宙　藤本憲幸
大草原の吟遊詩人　高野太郎

家庭・生活

信州ゆったり温泉大図鑑　教育書籍
続ウールの植物染色　寺村祐子
毛利衛ふわっと宇宙へ　毛利　衛
東京のおもしろ問屋街商店街　日本交通公社

社会科学・その他

川と日本人田舎をめぐる謎　竹内　均
パソコン＋ファックス活用術　平塚三朗
絵でわかるバイオテクノロジー　軽部征夫

※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは中央図書館にお尋ねを。

催し物コーナー

博物館

☆冬期特別展「砂浜の発見　漂着物の世界」

漂着物を拾う会で集めた資料を通して、相模湾の自然やその変化について紹介している。
・期間　12月12日（土）～1月30日（土）
・会場　博物館特別展示室

【記念講演会・海辺の自然観察】
・日時　1月23日（土）14時～16時
・会場　博物館講堂〈入場自由〉
・講師　横須賀市自然博物館　林公義氏

☆星を見る会「火星、金星と月」

2年ぶりの接近となった火星、宵の明星の金星、月のクレーターや海を眺める。
・日時　1月29日（金）19時～20時30分
・会場　博物館科学教室、屋上〈参加自由〉

☆体験学習「星座早見を作ろう」

星座早見盤を作って使い方を体験する。
・日時　2月20日（土）10時～15時
・会場　博物館科学教室
・定員　30人〈抽選〉
・教材費　200円
・申し込み　2月10日までに往復はがきで
☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末、2月11日
☆博物館　〒254浅間町12－41　電話33－5111

美術館

☆市民アートギャラリー

【崇善小学校絵画展】
・期間　1月14日（水）～17日（日）
【波の子作品展（絵画・立体作品）】
・期間　1月20日（水）～26日（火）
【現代美術の色音（油彩・水彩画）】
・期間　1月27日（水）～2月2日（火）
【子供書初展】
・期間　2月12日（金）～16日（火）

☆ワークショップ「銅版画」

シャガール版画展に関連した銅版画のワークショップで、初めて体験される方が対象。銅版画の全行程を学んでみる。
・日程　2月2日～3月16日の毎週火曜日、全7回
・時間　18時～20時30分
・会場　美術館アトリエB
・講師　版画家　藤田修氏
・定員　高校生以上12人〈抽選〉
・教材費　4,000円
・申し込み　1月24日までに往復はがきで
☆開館時間　9時30分～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、2月3日～5日（設備保守点検）
☆美術館　〒254西八幡1-1-3　電話35－2111

青少年会館

☆ボランティア養成講習会

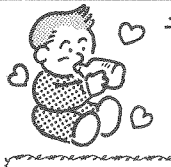
視力障害者に役立つ点字を学んでみる。
・日程　2月13日～3月27日（除く3月20日）の毎週土曜日、全6回
・時間　14時～16時
・会場　青少年会館会合室B
・定員　中・高校生　10人〈先着順〉
・教材費　1,000円
☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）
☆休館日　毎週月曜日、2月11日
☆青少年会館
〒254浅間町12－41　電話32－7029

図書館

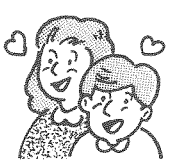
☆映画会
◎1月17日（日）10時・14時　3階ホール
「植村直巳物語」140分
◎2月7日（日）10時・14時　3階ホール
「グリックの冒険」85分
◎2月14日（日）10時・14時　3階ホール
「フック」144分
☆ビデオ映画会
◎1月24日（日）10時・14時　3階ホール
「レナードの朝」120分
☆開館時間
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ　貸出室、参考室は9時～18時50分）
☆休館日　毎週月曜日、月末、2月11日
☆中央図書館
〒254浅間町12－41　電話31－0415

◎保健センター
中里34―17　電話34―0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町2―21　電話32―0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「営林署前」下車

予防接種2月カレンダー



赤ちゃんの健康メモ



麻しん予防接種

■対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい
■接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師と相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

乳幼児歯科相談

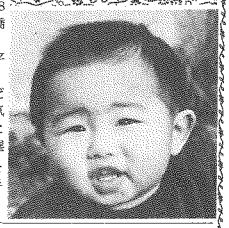
■対象　2歳6か月までの乳幼児
■相談日　2月1日、15日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
2月1日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方・妊婦体操
2月8日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・お産の準備と赤ちゃんの衣類
2月15日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
2月22日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
3月6日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程・共通）、スラックス（1日と22日）、手ふきタオル（15日と6日）、エプロン、三角布（15日）を持参

赤ちゃんのステージ

土橋健太ちゃん



☆平塚市横内3931横内団地10―108
レストランアゼリアにお勤めの土橋徹さん（22歳）と恵子さん（21歳）の長男。体重11kg、身長80.5cm、平成4年2月4日生まれ。
9か月で歩き始めた健太くんはだれにでも愛想が良くみんなの人気者。外に出るのが大好きで、ママと散歩するのが日課。パパは卓球の選手で休みの日は総合体育館で練習を見せてくれる。できれば卓球の選手になってほしいとママ。

≪募集≫　＜応募＞はがきに赤ちゃんの名前、生年月日と両親の住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を書いてお出し下さい。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、抽選で赤ちゃんを翌月の広報紙に掲載します。なお掲載した赤ちゃんには、記念写真と広報紙10部を差しあげます。　＜今月の応募者は28人でした＞
■送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課赤ちゃんのステージ係

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・2月3日　4年10月1日～10日生
・2月17日　4年10月11日～20日生
・2月24日　4年10月21日～31日生
【1歳6か月児】
・2月2日　3年8月1日～10日生
・2月9日　3年8月11日～20日生
・2月16日　3年8月21日～31日生
【3歳児】
・2月4日　1年12月1日～10日生
・2月18日　1年12月11日～20日生
・2月25日　1年12月21日～31日生

虫歯予防教室

■対象　2月中に8か月から1歳になる乳幼児の親
■日時　2月3日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
・第2期　第1期の3回目の接種目から1年以上1年6か月以内に1回受ける
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

育児相談

■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

ツベルクリン

■対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

百日せき ジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
■第2期　第1期の3回目の接種目から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

保健・福祉サービス

市では、お年寄りの在宅生活を支える保健・福祉サービスについて、利用しやすくなる登録制度を導入した。
この制度は、一度登録しておくと以後の各サービスの利用について、新たに申請手続きをすることなく利用できるもの。ぜひご利用を。
▽利用できる方　65歳以上で虚弱、痴呆（ほう）、寝たきりの方
▽サービス内容・負担額
①寝たきり・痴呆性老人短期入所　1日一千九百七十円、虚弱老人短期入所　1日一千五百三十円
②デイサービス　1日五百円
③寝たきり老人等入浴サービス　無料
④痴呆性老人生活指導　1日一千九百七十円、痴呆性老人日中入所　1日九百九十円
⑤独り暮らし老人等給食サービス　1食五百円
⑥日常生活用具貸与事業　無料
⑦寝たきり老人寝具乾燥・丸洗い事業　無料
⑧ホームヘルパー派遣　所得に応じ負担
⑨機能訓練　無料
⑩訪問指導　無料
▽問い合わせ先　高齢福祉課高齢福祉係（内線二一一）

糖尿病教室を

平塚保健所では、糖尿病患者と家族のための教室を開く。
▽日時　2月2日（火）・8日（月）・17日（水）・22日（月）・3月1日（月）の5日間コース
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場および申込先　平塚保健所（電話32―〇三三〇）

老人性痴呆疾患相談会開く

お年寄りの物忘れ等痴呆に悩んでいる方を対象とした相談会が開かれる。
▽日時　1月20日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場および申込先　平塚保健所（電話32―〇三三〇）

食品を考える

平塚保健所では、食品を考える消費者のつどいを開く。
▽日時　2月5日（金）午後1時～3時
▽会場　ひらつかスカイプラザ（平塚MNビル11階）
▽定員　百五十人（先着順）
▽テーマ　食品と残留農薬を考える
▽講師　東京弁護士会　神山美智子氏
▽問い合わせ先　平塚保健所（電話32―〇三三〇）

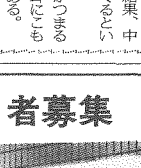
健康教室を開く

成人病を予防するための健康教室が開かれる。ご参加を。
【高脂血症予防教室】
・1月21日（木）と28日（木）の2日間　大野公民館
・2月3日（水）と10日（水）の2日間　豊田公民館
【骨粗そう症予防教室】
・2月3日（水）と18日（木）の2日間　神田公民館
【歯の健康教室】
・1月21日（木）横内公民館
※時間はいずれも午後1時30分～3時
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

インフルエンザの予防接種

▽期限　2月26日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で4週間の間隔で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二六〇）

赤ちゃんの健康



浸出性中耳炎

浸出性中耳炎とは、中耳に液がたまる病気で、子供の場合は、特に四歳から十歳ごろまでに多く発症する。
原因は鼻の病気やアデノイド増殖症、中耳炎などにより鼻と耳とをつなぐ耳管の働きが悪くなる結果、中耳に液がたまってくるといわれている。
症状は難聴や耳がつまる感じや自分の声が耳にこもる感じなどが主である。
「テレビの音を大きくする」、「返事が遅い」、「聞き返しが多い」などの難聴の症状で家族が気づく場合が多いが、勉強に支障をきたすこともあるので、気づいたら早い時期に耳鼻科で受診することが大切である。
（健康課）

消費生活モニターを募集

消費生活についてのご意見や提案をしていただく、平成五年度消費生活モニターを募集する。ご応募を。
▽応募資格　次のすべてに該当していること　①市内に住まいの20歳以上の女性　②モニター会議、研修会に出席できる方　③消費物資の販売に関係ない方　④国、県の行う同じ目的のモニターになっていない方
▽仕事の内容　①アンケートの回答、②モニター会議・研修会への出席、③商品の品質・価格などに関する調査、④消費生活に関する提案
▽定員　30人（選考）
▽謝礼　年額一万八千円
▽応募期間　2月1日（月）～3月1日（月）
▽応募先　地域づくり課市民生活係（内線二六三）

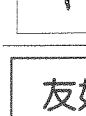
くらしの勉強会

安心できる食生活を求めてをテーマとしたくらしの勉強会が開かれる。
1、日程等
・2月2日（火）午前10時～12時
「子供たちに伝えたい安全な食べ物」　講師　フリーライター　工藤和子さん
・2月12日（金）午前10時～12時
「不安な食品とどうつきあうか」
講師　消費者問題研究家　増尾　清氏
2、会場　ひらつかスカイプラザ
3、定員　150人（先着順）
4、申込先　地域づくり課市民生活係（内線263）保育あり

不用品

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときは、既に決まっている物もあるのでご了承を。
不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇譲りたい物　女子子供服（2～3歳、紙おむつ（M―T、A型ベビーカー、ベビーバス、ベビーカシート、ベビーベッド、チャイルドシート、学生服上下（神田高校160～165センチ、二宮高校170～175センチ）、台所用テーブルといす4脚、炊飯ジャー、パソコンプリンター、家庭用コピー機、子供用三輪車、ドラムセット、ステンレスジャー、石油ストーブ、室内物干し機、ひな人形
◇譲ってほしい物　子供服（男子3歳、女子4歳）、B型ベビーカー、神田中学校学生服（男女170センチ）、台所用テーブルといす4脚、炊飯ジャー、パソコンプリンター、家庭用コピー機、子供用三輪車、ふとん乾燥機、都市ガス用ガスレンジ、ピアノ、エレクト！

もしもし健康相談



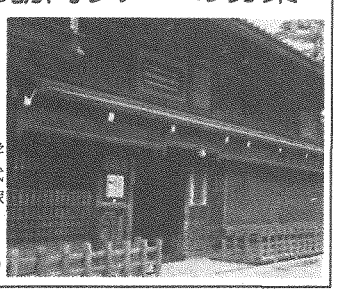
自分や家族の健康について、心配ごとがあったら、何でもお気軽にご相談を。保健婦が相談に応じる。
相談日　毎週月曜日と木曜日
午前10時～午後4時
電　話　（34）1221

心の健康相談

平塚保健所では、心の悩みやアルコール等の悩みをもつ本人や家族を対象とした心の健康相談を毎月行っている。
▽日程　1月22日（金）、27日（水）、2月2日（火）
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所（訪問相談も可）
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇三三〇）予約制

友好都市高山市訪問ツアーの募集

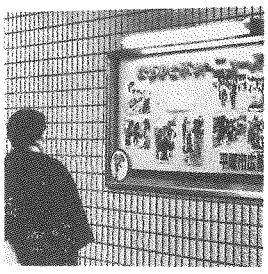
高山市と冬の越前岬



◇とき　2月18日(木)～20日(土)
◇コース　平塚―高山飛騨の里見学―高山（泊）―高山市内見学―山代温泉（泊）―東尋坊―越前岬―平塚
◇費用　46,000円（先着45人）
◎問い合わせ　交流親善課（内線596）

駅前地下道広告板の使用者募集

PR用にご利用ください



◇広告板　48か所
◇使用期間　年間（4月1日～3月31日）
◇決定方法　使用者及び使用場所は抽選により決定する
◇料　金　年額84,000円～144,000円
◇募集期間　1月14日～1月29日
◇申し込み　道路総務課占用係（内線468）

広報手帳

給食業者の登録を

平塚市学校給食会では、平成5年度学校給食用食材料の納入を希望される業者の登録申請を受け付けます。

▽申請用紙の交付　1月18日(月)～22日(金)
▽申請の受け付け　1月25日(月)～29日(金)
※時間はいずれも午前9時～午後4時30分
▽交付・受け先　学務課保健給食係（内線五二一）

臨時寮母を募集

平塚東原ホームでは、利用者の介助をしていただく臨時寮母を募集する。

▽募集人員　55歳までの女性若干名
▽勤務日　毎週月～金曜日、午前10時～午後4時
▽賃金　日額四千三百円
▽受付期間　1月18日(月)～26日(火)
▽申込先　同ホーム（立野町31－20・電話35－六〇六〇）

防災講演会を開く

▽日時　2月7日(日)午前10時～12時
▽会場　中央公民館入ホール
▽講師　横浜国立大学教授　村上處直氏
▽演題　災害現場に学ぶ防災対策
▽問い合わせ先　防災課防災係（内線三五七）

園芸教室を開く

▽日時　2月19日(金)午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　洋らん研究家　石川島敏氏
▽内容　家庭洋らんの作り方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談センター（電話23－〇五九三）

生ごみ処理器販売

▽販売日　1月15日(祝)、16日(土)、2月6日(土)
・時間　午後1時30分～3時
▽場所　市役所新館（江陽中学校北側）
▽種類、金額
【据え置き型】130ﾘｯﾄﾙ型　一千百円、190ﾘｯﾄﾙ型　一千三百円
【埋め込み型】170ﾘｯﾄﾙ型　二千四百円
▽問い合わせ先　環境衛生業務課業務係（内線五二〇）

標準小作料が改定

農業委員会では標準小作料を改定した。詳しくは、同委員会事務局（内線三三八）にお尋ねを。

▽標準小作料（10ｱｰﾙ当たり）
水田　一万六千円、畑　一万五千円、飼料畑　六千円
▽適用年月日　平成4年12月15日

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行各ギャラリー）
【正月特別展（絵画、書道、写真、アートフラワー、盤景、鎌倉彫り）】1月12日(火)～25日(月)
【ギャラリー委員会作品展】1月26日(火)～2月8日(月)
・街並ギャラリー（平塚郵便局）
【平塚郷土会書道展】1月1日(祝)～31日(日)
・市役所市民ホール
【第24回かんぽ資金まち作り写真コンクール展示会】1月20日(水)～26日(火)

県政モニター募集

県では、平成5年度県政モニターを募集する。

▽募集期間　1月4日(月)～2月3日(水)
▽資格　20歳以上の県民（ただし、公務員や公職選挙法による公職にある方、および県政モニターを経験された方は除く）
▽募集人員　百五十人（選考）
▽内容　モニター会議への出席、県政の特定テーマに関する意見の提出ほか
▽謝礼　年一万七千円
▽問い合わせ先　県庁県民部県民課（電話〇四五－二〇一－一一一一）

福祉講習会を開く

【初級手話講習会】
▽日程　1月20日～2月17日の毎週水曜日、全5回
・時間　午前10時～12時
▽会場　福祉会館
▽定員　30人（先着順）
【点字講習会】
▽日程　2月2日～3月2日（除く2月16日）の毎週火曜日、全4回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館
▽定員　20人（先着順）
申し込み、いずれも社会福祉協議会ボランティアセンター（電話33－二三三三）へ。

技術校生を募集

県立平塚高等職業技術校では平成5年度4月入校の技術校生を募集する。

▽募集職（人員、訓練期間）
①装飾工芸（15人）1年　②インテリア工芸（20人）1年　③エクステリア施工（20人）6か月　④宅設備施工（20人）6か月　⑤プラント施工（20人）6か月　⑥建設設計（40人）6か月
▽申込期間　1月8日(金)～3月3日(水)
▽選考　3月10日(水)
▽選考方法　筆記試験（国語・数学）、面接
▽応募先　同高等職業技術校（電話23－一九一三）

企業経営の研修会

中小企業経営者、経営後継者、経営管理者を対象とした研修講座が開かれる。

▽日時　2月16日(火)午後2時～
▽会場　平塚商工会議所
▽講師　プロ野球解説者　関根潤三氏
▽テーマ　若い人材の育て方
▽定員　二百人（先着順）
▽申込先　工業労政課工業係（内線五五〇）

毎週土曜日が休診

平塚共済病院では、2月から毎週土曜日が休診となる。救急患者については、電話32－一九五〇に連絡を。

童謡を歌ってみよう

平塚童謡の会では、93ひらつか童謡のつどいを開く。

▽日時　2月14日(日)午後1時～
▽会場　中央公民館大ホール（三四一一）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。保留時間は15分間。
▽期日　2月1日(月)
▽場所　午前9時　田村自治会館、9時25分　大野公民館、9時55分　須賀公民館、10時20分　花水公民館、10時55分　旭北公民館、午後1時20分　豊田公民館、1時45分　城島公民館、2時10分　岡崎公民館

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58－三四一一）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。
当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。保留時間は15分間。
▽期日　2月1日(月)
▽場所　午前9時　田村自治会館、9時25分　大野公民館、10時20分　須賀公民館、10時55分　旭北公民館、午後1時20分　豊田公民館、1時45分　城島公民館、2時10分　岡崎公民館

声のひろば

広い歩道は駐輪場にできないか

無理。有料駐輪場の利用を

質問　私の子供は通学のために平塚駅まで自転車に乗って、西口の無料駐輪場に置いていますが、九時ごろに行くと置き場がないと言っています。

公害を出さない自転車はこれからもっと利用されるべきです。幅の広い歩道などを駐輪場として利用することはできないでしょうか。

（ふじみ野大沢くみ子さん）

お答え　周辺を放置自転車禁止区域に指定し、併せて自転車駐輪場の整備を進めています。

自転車駐輪場は駅周辺の便利な場所が必要ですが、用地を確保することが大変難しい状況です。昨年、駅南側に六か所新設しましたが、今後もJRと協力して用地の確保に努めたいと思います。

ご質問の歩道を利用することについては、歩行者の安全を守るため相当な幅員が必要となります。現在、西口周辺では錦町自転車駐車場（利用率二五％・三百十一台収容）と平塚レンタサイクルポート（利用率五七％・五百十台収容）に余裕があり、しかも利用しやすい料金となっていますので、ぜひご利用ください。

線路際の無料駐輪場はいっぱい

今後とも放置自転車追放にご協力をお願いします。

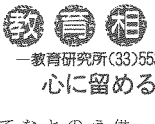
（交通安全課）

※市への意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

教育相談

—教育研究所(33)5535—

心に留める



子供に対して、今どんなことを考え、どんな気持ちでいるのかと、時々心留めてあげていますか。

今の子供たちは、自分の気持ちをどう相手に伝えていいのかわからなくなっているように思われます。

例えば、遊び仲間との間で、けんかをする中で、仲直りしたり、相手を思いやったりというようなことを、自然と身につけていく機会も少なくなっており、自分を表現する方法が学べていないと言えます。

そのため、親は何かと手をやかす子供にはどうしても目が向きますが、特に問題なくやっている子供には、知らず知らずのうちに安心してしまいがちです。

そして、うっかりすると、その子供と気持ちが離れていることに気づかずに過ごしてしまうことがあります。

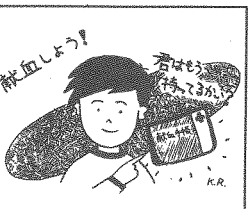
子供は、ほかの兄弟が手をやかせていれば自分はちゃんとしなければいけないと思うものです。また、親の愛情を得たいがために、親の思いには敏感で、期待に応えようと頑張るものです。でも、その頑張りが限界になってしまった時、子供は今まで親に見せていた姿とは、がらりと違った面を出して、親を惑わせ、親が困ってしまう事ばかりしてしまいます。

その時の子供は、そういう形でしか親の気を引くことができなくなってしまっているのです。いい子供でいたらいるほど、自分のつらさや大切さがわかってもらえず、余計身動きがとれなくなってしまう傾向があります。

日々の生活の中で、お父さんお母さんがこの子供は今どうなのかなと、子供の立場になって考えるような、心のゆとりを持つことができると、ちょっとした会話も子供の心に響くものです。

◇日程

1月23日(土)紅谷パールロード、2月6日(土)ダイクマ平塚店
※時間　午前10時～午後3時30分



◇ご協力ありがとうございました(12月)

—敬称略—

田中貴金属工業平塚工場、八重椿本舗平塚工場、県立五領ケ台高校、県立平塚西工業技術高校、東海大学体育常任委員会、平塚赤十字献血奉仕団、神奈川骨髄移植を考える会（以上団体のみ）

石仏物語り シリーズ22

山の神

私たちの生活は自然の中で成り立っています。自然の恵みを生活の糧とし、一方では自然の脅威を恐れてきました。大地から収穫される米や野菜、海の魚などを食べ、地震や台風を恐れるといえばよくわかると思います。

しょっ当たり前のことですが、こうした暮らしの中で、私たちは自然そのものや自然現象を神として祭ってきました。地の神、海の神、水の神、火の神、風の神といった神々で、これらを祠（やしろ）や石仏、お札などで表してきました。

山の神もこうした自然神の一つで、山の恵みをもたらしてくれる神、山の脅威から守ってくれる神として信じられています。

平塚の山の神信仰は、西部丘陵地帯の土屋や吉沢地区に顕著です。上吉沢には山の神と呼ばれる集落があります。山神社を祭り、山仕事を始めるときや一月十七日には、「山の講」という祭りが続けられています。土屋の琵琶では、今では一か月遅れの二月十七日が山の講の日で、この日に山に入るとけがをするので、山仕事は休み、公民館に集まって山の神の掛け軸をかけて祭っています。上吉沢の山の神でも、月遅れの二月十七日が山の講で、山神社に御神酒（おみき）を供えてお祭りをしています。また、かつては、山から燃料の薪（まき）を切り出す仕事を始めるときには、山の神に供え物をして安全を祈りました。

四之宮の山の神
享保13年（1728年）

さて、平塚では平塚新宿や四之宮などの平坦地でも山の神を祭っているのが特色です。宝町にある山神社は、新宿の山の神と一般的に呼ばれ、一月十七日の祭りには多くの参拝者でにぎわい、東京から大山お花講中も参拝に来ました。

四之宮の山の神は、写真のような舟型の石仏で「山神宮享保十三年申天十二月八日」と刻まれています。享保十三年（一七二八）は約二百六十年ほど前で、鳥帽子（えぼし）をかぶった合掌像です。山の神の石仏は大変珍しいもので、四之宮の西町では一月十七日に十四、五軒で祭りを続けています。

平塚南東部の平坦地は、今では市街地となって想像もできませんが、かつては広大な松林があって、宝町や四之宮の山の神は、こうした平地林の神として祭られたと考えられます。

（博物館主任学芸員小川直之）